

日カンボジア絆増進事業

注：各イベントの日付は順番になっておりません。

※新たに追加した事業に「New」を付しています。

No.	日程	事業名	主催者	開催地・開催場所	事業内容	新着情報	認定番号
1	2015年7月29 (09:00-12:00)	JDFA タウン ヴィジット イン プノン ベン	一般社団法人ジャパンドリーム フットボールアソシエーション	ロイヤルカンボジアネイビーベ スグラウンド	シューズの受け渡し カンボジア人小学生30名を対象としたサッカー指導		C-001
2	2015年8月30日 (日)	第92回コミックパーティーインプ ノンベン	ねぎぼうずコンドー ン	カンボジア日本人材開発センター (CJCC)、絆ホール (KIZUNA HALL)	漫画、アニメ、コスプレといった日本のPOPカルチャーのイベント 1. 海外ゲストの招聘 2. 愛好家及び団体によるブース出展 3. ステージにおけるパフォーマンス 4. ステージにおける日本のサブカルに関するレクチャー		C-002
3	2015年8月7日(金)	カンボジア農業支援 井戸建設	カンボジア・ローカルNGO FCCA	シアヌークビル州ストウンハヴ地 区	カンボジアの農業支援としての井戸建設		C-003
4	2015年8月1日～9日	STP カンボジア	上智大学	シムリアップのワットチョー中 学校	上智大学外国語学部の学生によるワットチョー中学校での英語授業		C-004
5	2015年8月10日～9月13日	アンコール遺跡群保護のための若き 専門家人材養成プログラム	上智大学アジア人材養成研究セ ンター	シムリアップ州アンコール遺跡 群	14名の学生に対し、シムリアップ州/バンテアイクディ遺跡やアンコールワ ット西参道の現場にて、研究のための考古学発掘調査、遺跡修復の為の 建築学的調査、各種レクチャー受講など多岐にわたる研修を行う。		C-005
6	2015年8月24日～9月4日	金沢大学/アンコール遺跡整備公団学 生インターシッププログラム	金沢大学環日本海域環境研究セ ンター/人間社会学域国際学類	シムリアップ市、アプサラ公団部及 びアンコール世界遺産公園	海外インターシップの学生に、アンコールの世界遺産の背後での維持管 理業務の重要性を理解してもらうとともに、国際協力・地域遺産の場を学生 が実際に体験し相互理解を深めることを目的とする事業。		C-006
7	2015年10月31日 (土)	トヨタ・クラシックス	トヨタカンボジア	チャットモック劇場	ブタベストオペラ座管弦楽団、オペラ歌手を招聘してのクラシッ クコンサート		C-007
8	2015年8月25日 (火)	日本の旬な文化をカンボジアにお届 ける特定号	マイニングローバルコミュニケー ションズ	CHUGA-PON配布場所：プノン ベン市内全域	弊社はカンボジア人向けのフリーバーバー「CHUGA- PON」隔月で発行。「日本食特集」としてプノンベンにある日系レストランの 特集ページを掲載する。		C-008
9	2015年8月30日～9月5日	カンボジア子ども環境教育	一般団体法人日本品質保証機構	カンボジア シムリアップ州の 小学校	子どもたちに環境について知ってもらい、自分たちの周りの活況問題を認 識し、個々の力で環境活動を行う、問題解決ができるようになることを目指 す。		C-009
10	2015年9月13日 (日)	料理教室	アンコール日本人会	元アンコール動物園	元ソフィテル・プノンベン・ホテルのシェフであるソアン氏を講師に招き、在 主邦人がカンボジア人と共にカンボジア特有のハーブについて学び、地鶏 を使った料理を楽しみながら一緒に調理し、試食する事を通して両国の交 流を図る。		C-010
11	2015年11月15日 (日)	第8回盆踊り大会	アンコール日本人会	ワットポー小学校	日本の伝統文化である盆踊りを通じ、アンコール日本人会会員を始めシ ムリアップ在在邦人・外国人とカンボジアの人々の親交の機会を持つ。		C-011
12	2016年3月4日～17日	ライ王のテラス	株式会社ホリプロ	赤坂ACTシアター (日本)	カンボジアの王、ジャヤ・ヴォルマン七世が、アンコール・トムを 造営し、バイヨン寺院を建設してゆく様子をアンコール朝の衰亡を 背景に描いた三島由紀夫作の演劇。カンボジアの伝統舞踊を継承す るダンサーを現地でオーディションし、共同制作する国際的プロジ ェクトであり、国際交流基金との共同事業。		C-012
13	2015年9月19日～23日	カンボジア農村部映画配達ツアー	特定非営利活動法人CATiC	シムリアップ州の学校5カ所	カンボジア農村部の小学校及び村の広場5カ所で、映画上映会を行いま す。上映する作品はサッカーのアニメ映画『劇場版 ゆうとくんがいく』。 また、上映の前後にサッカーを教えるなど映画にまつわるワークシ ョップを行います。		C-013

14	2015年11月	オートム小学校交通安全教室	ジェイレックス・コーポレーション株式会社	バンテイミエンチェイ州 モンコールボレイ地区	年齢や地域の交通状況によって求められる指導が異なりますが、交通安全教室を小学校で行うことで、子供たちから地域の大人たち（保護者）へも情報が伝わる。幼少期から交通ルールを遵守することの大切さを教え、子どもが交通事故に遭遇することのないようにすることで。地方でも共通した交通ルール、マナーを学ぶことにより、交通事故予防、減少につながります。	C-014
15	2015年12月19日（土） 8:00-11:30	ケップ・ケップ・クリーン！2015	スリーハーツ財団	ケップ市内5ヶ所	*ケップ市内での清掃活動の実施 *本イベントを通じケップ市民の環境保護に対する意識向上を図る。 *式典開催及びゴミ箱の寄付、啓蒙看板の寄付等	C-015
16	2015年12月27日（日） 8:00-10:00	コンボンチャム中学教員養成所 ～手作り実験・観察道具コンテスト！～	特定非営利活動法人 ネイチャーセンターリセン	コンボンチャム中学教員養成所	コンボンチャム中学教員養成所（RTTC）の生徒、教官や卒業生を中心とする関係者にも参加を呼び掛け、還太平洋大学川島教授が「健康と環境」をテーマに講演会を行う。その後、これまでネイチャーセンターリセンの指導で学習した実践的環境教育の観察や実験で使用する道具を、カンボジアで入手可能な材料を使って手作りするコンテストを実施する。日本の専門家とカンボジア人が身近な材料で一緒に工夫することで、カンボジアにおける実践的環境教育の普及と持続可能性を考える契機とします。	C-016
17	2016年3月10日（木） 18:00～	ココロをつなぐプロジェクト	カンボジア在留日本人有志	イオンモール・プノンベン	東日本大震災被害の風化防止、東北に対する風評払拭を目的として、東北の美しさや伝統・観光地としての魅力などをカンボジア人および在留邦人に伝える活動を通じ、遠くの地でも東北のことを思っているということを伝えて行くことで、ココロをつなげていく活動。震災直後に多くカンボジア人が思いを寄せてくださったことへの感謝も一緒に発信していく。	C-017
18	2016年3月21日（月） 18:30～20:00	キアラ クラシックコンサート2016	キアラ アンコール ミュージック プロダクション	カンボジア日本人材開発センター（CJCC）	プノンベン近郊の高校生や大学生など若者を対象としたクラシックコンサートの実施。日本からプロの演奏者を受け入れ、カンボジアの子どもたちが「本物」の音楽に触れる機会を作り出すことを目的とする。アコースティックの演奏による質感や曲目に親しめるような内容とし、初心者にも聞きやすく、音楽教育分野のすそ野を広げられる内容とする。	C-018
19	2016年11月6日（日）	トヨタクラシックス	トヨタカンボジア	チャトモックシアター	オーケストラを招聘してのクラシックコンサート	C-019
20	3月24日（木）18:30～	和サブローコンサート	アンスティチュ・フランセ・カンボジア	アンスティチュ・フランセ・カンボジア	日本やフランス等世界で活躍する日本人シャンソン歌手の和サブローによるプノンベンでのコンサート。和サブローは、その実績を称えられ2000年にフランス政府より芸術文化勲章シュバリエ章を授与された。日本の詩歌、フランス語のテキストも自在に歌いこなし、音楽を通して日本、カンボジア、フランスの友好関係を深める。	C-020
21	2016年4月13日～16日	クメールニューイヤー2016 アンコールワット リフレクティング池でのウォーター アート	ATWAS (アトワズ)	カンボジア アンコールワット前 リフレクティング池	クメールニューイヤー2016における、アンコールワット フレクティング池でのATWASによるウォーターアートプロジェクトとアプサラダンスのコラボレーション。カンボジアと日本の友好を表す。	C-021
22	2016年4月9日～19日	アジア・オムニバス映画製作シリーズ『アジア三面鏡』	国際交流基金アジアセンター 東京国際映画祭	カンボジア、主にプノンベ市内	日本を含むアジアの監督3名が、一つのテーマのもとにオムニバス映画を共同製作する。カンボジアからはソト・クリカー監督が参加し、4月9日～19日の期間カンボジア国内にて作品「Beyond the Bridge」を撮影予定。作品は第29回東京国際映画祭にてワールドプレミア上映したのち、世界各国の主要映画祭等での上映を目指す。	C-022

23	2016年4月～10月	熊本の復興のために、折り支援する活動	カンボジアから熊本の復興を支援する会	趣旨に賛同する、会社、レストランなど	国籍、個人、法人に関わらず、カンボジア在主要の方々に関心をもつていただき、募金をよびかける。すべてのお金は日本の熊本県庁に届ける。募金活動は、すべて無償（ボランティア）で行われる。		C-023
24	2016年5月6日～31日	アーティストノーションカンボジア！	ヤマダ・スクール オブアート	ボバナセンター	芸術活動の環境に恵まれない若きカンボジア人アーティスト達の夢を現実にするために勉強と発表の場として展覧会を実地する。		C-024
25	2016年11月5日（土）10時～12時	ケップ ケップ クリーン！2016	スリーハーツ財団	カンボジア王国ケップ特別市市民ホール	若年層を対象とした環境保護に関する啓発事業として、以下の3つのアクティビティを実地する。 1. ケップ市の小学校でゴミ焼却炉の贈呈式 2. 市民ホールでスタディープログラム 3. 地元の子供達とミス日本の花岡麻里名さんによるダンスセッション	New	C-025
26	2016年12月17日(土)あるいは18日(日)	キープ シェムリップ クリーン！2016	スリーハーツ財団	アンコールワット（カンボジア王国シェムリアップ州）	若年層を対象とした環境保護に関する啓発事業として、以下の3つのアクティビティを実地する。 1. 参加者2000名による世界文化遺産アンコールワットでのゴミ拾い 2. リサイクルドレスのファッションショー 3. ミス日本によるダンスセッション	New	C-026
27	2016年8月22日～9月2日	金沢大学／アンコール遺跡整備公園学生インターシッププログラム	金沢大学環日本海域環境研究センター／人間社会学域国際学類	アプサラ公園本部及びアンコール世界遺産公園	金沢大学の学生を海外インターンシップとしてアプサラ公園に派遣し、アンコールの世界遺産の維持管理業務の重要性の理解を促進するとともに、国際協力・地域貢献の場を実際に体験し異文化の理解や相互理解を深めることを目的とする事業。	New	C-027